

## 平成30年度事業報告

### 1 会員の状況

平成29年度会員数	47
平成30年度会員数	47
増減	0

### 2 会議の開催状況

#### (1) 通常総会

「平成30年度6月通常総会」

平成30年6月26日 16:00～ ANAクラウンプラザホテル3Fアカシア

- 審-1 【第1号議案】 平成29年度決算報告承認の件
- 審-2 【第2号議案】 平成30年度事業計画変更の件
- 審-3 【第3号議案】 平成30年度収支予算補正の件
- 審-4 【第4号議案】 平成30年度資金調達及び設備投資の見込み変更の件
- 報-1 平成29年度事業報告
- 報-2 不動産競売により取得した新社屋の土地・建物の概要
- 報-3 広島県に対する要望活動
- 報-4 平成30年度浄化槽法定検査実施予定及び受検契約締結状況
- 報-5 支払督促申立後の収入状況

「平成30年度3月通常総会」

平成31年3月27日 15:00～ 広島県浄化槽協会2F会議室

- 審-1 【第1号議案】 平成31年度事業計画(案)決定の件
- 審-2 【第2号議案】 平成31年度収支予算(案)決定の件
- 報-1 競売により取得した物件の現状及び新社屋建設に向けた取組み
- 報-2 平成30年度効率化検査実施状況について
- 報-3 未受検者や受検拒否者に対する行政指導文書の発出状況
- 報-4 未納者の収入状況
- 報-5 長期滞納者に対する支払督促申立後の収入状況について
- 報-6 検査補助員指定講習会及び接遇等研修会の実施状況について
- 報-7 平成31年度のテレビCMについて

#### (2) 理事会

「平成30年度第1回理事会」(決議の省略)

平成30年5月15日

審-1 不動産競売に係る入札参加の同意等の件

(安芸郡府中町千代にある土地・建物が、広島地方裁判所により競売されるとの情報に接したが、理事会開催の時間的余裕がなかったため、定款第37条の規定に基づき、この競売に参加することについて、役員全員に書面による同意を求め、全員から同意を得た。)

「平成30年度第2回理事会」

平成30年6月6日 15:00～ 広島県浄化槽協会2F会議室

承-1 平成29年度第7回及び平成30年度第1回(決議の省略)議事録の件

承-2 平成29年度事業報告及び決算報告の件

承-3 検査委員会委員交代の件

審-1 不動産競売により取得した新社屋の土地・物件の概要及び長期借入金について

審-2 平成30年度6月通常総会開催日(案)決定の件

平成30年6月26日(火)16:00～

審-3 平成30年度6月通常総会上程議案決定の件

【第1号議案】 平成29年度決算報告の件

【第2号議案】 平成30年度事業計画変更の件

【第3号議案】 平成30年度収支予算補正の件

【第4号議案】 平成30年度資金調達及び設備投資の見込み変更の件

報-1 広島県に対する要望活動について

報-2 平成30年度浄化槽法定検査実施予定及び受検契約締結状況

報-3 平成29年度検査手数料の収入状況

報-4 支払督促申立後の収入状況

報-5 11条検査を確実に実施するための取組みについて

報-6 クロスチェック委員会委員の交代について

報-7 フラワーフェスティバル及び環境の日ひろしま大会への参加

「平成30年度第3回理事会」

平成30年10月25日 15:00～ 広島県浄化槽協会2F会議室

承-1 前回議事録の件

承-2 職員の勤務評定等実施要領の一部改正の件

報-1 新社屋建設委員会設置要綱について

報-2 新社屋建設(増改築)の進捗状況について

- 報-3 平成30年9月30日現在の財務状況
- 報-4 平成30年度検査手数料の収入状況
- 報-5 支払督促申立後の収入状況
- 報-6 平成30年度受検契約締結状況及び効率化検査実施予定
- 報-7 行政からの指導文書に対する契約書等返戻状況
- 報-8 広島県主催の浄化槽維持管理業務研修会の開催について
- 報-9 広報啓発活動等について

「平成30年度第4回理事会」

平成30年12月13日 16:00～ 広島県浄化槽協会2F会議室

- 承-1 前回議事録の件
- 報-1 新社屋（増改築）の進捗状況について
- 報-2 平成30年11月30日現在の財務状況
- 報-3 平成30年度検査手数料の収入状況
- 報-4 支払督促申立後の収入状況
- 報-5 平成30年度受検契約締結状況及び効率化検査実施予定
- 報-6 行政からの指導文書に対する契約書等返戻状況
- 報-7 広報啓発活動等について

「平成30年度第5回理事会」

平成31年3月12日 16:30～ 広島県浄化槽協会2F会議室

- 承-1 前回議事録の件
- 承-2 平成30年度予算流用の件
- 承-3 競売により取得した物件の現状及び新社屋建設に向けた取組みの件
- 承-4 職員の勤務評定等実施要領及び賃金規程の一部改正の件
- 審-1 平成31年度年間検査計画（案）及び検査補助業務委託実施計画（案）  
決定の件
- 審-2 平成30年度3月通常総会開催日（案）決定の件
- 審-3 平成30年度3月通常総会上程議案決定の件
  - 【第1号議案】 平成31年度事業計画（案）決定の件
  - 【第2号議案】 平成31年度収支予算（案）決定の件
- 報-1 平成30年2月28日現在の財務状況
- 報-2 平成30年度検査手数料の収入状況
- 報-3 長期滞納者に対する支払督促申立後の収入状況
- 報-4 平成30年度受検契約締結状況及び効率化検査実施予定
- 報-5 未受検者や受検拒否者に対する行政指導文書の発出状況

(3) 検査委員会

「平成30年度第1回検査委員会」

平成31年3月12日 15:30～ 広島県浄化槽協会2F会議室

承-1 前回議事録の件

審-1 平成31年度年間検査計画（案）決定の件

審-2 平成31年度検査補助業務委託実施計画（案）決定の件

報-1 クロスチェックの検討結果について

報-2 平成30年度効率化検査実施状況について

報-3 平成30年度11条未受検者や受検拒否者に対する行政指導文書の  
発出状況について

報-4 長期滞納者に対する支払督促申立後の収入状況

報-5 検査補助員指定講習会及び接遇等研修会の実施状況について

報-6 平成30年度広報啓発活動について

(4) クロスチェック委員会

「平成30年度第1回クロスチェック委員会」

平成30年11月1日 14:00～ 広島県浄化槽協会2F会議室

承-1 前回議事録の件

審-1 平成29年4月～平成30年3月に実施したクロスチェック結果につ  
いて

報-1 平成29年度浄化槽法定検査結果について

報-2 平成30年度浄化槽法定検査実施予定及び受検契約締結状況

報-3 行政からの指導文書に対する契約書等返戻状況

報-6 広報啓発活動について

「平成30年度第2回クロスチェック委員会」

平成31年3月1日 14:00～ 広島県浄化槽協会2F会議室

承-1 前回議事録の件

審-1 平成30年4月～平成30年9月に実施したクロスチェック結果に  
ついて

報-1 平成30年度浄化槽法定検査実施予定及び受検契約締結状況

報-2 市町の指導文書の発送及び返戻状況

報-3 平成31年度年間検査計画（案）

### 3 浄化槽法定検査事業（10人槽以下）

#### (1) 浄化槽法定検査の実施

広島県内の10人槽以下の浄化槽法定検査（効率化検査）を行った。なお、平成30年度の検査対象地域は下記のとおりである。

東広島市、竹原市、大崎上島町、三原市、尾道市、府中市、福山市、大竹市、廿日市市、神石高原町、三次市、庄原市、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、世羅町

- ・ 検査予定基数・・・89,500基
- ・ 検査実施基数・・・87,492基
- ・ 契約締結基数・・・90,460基

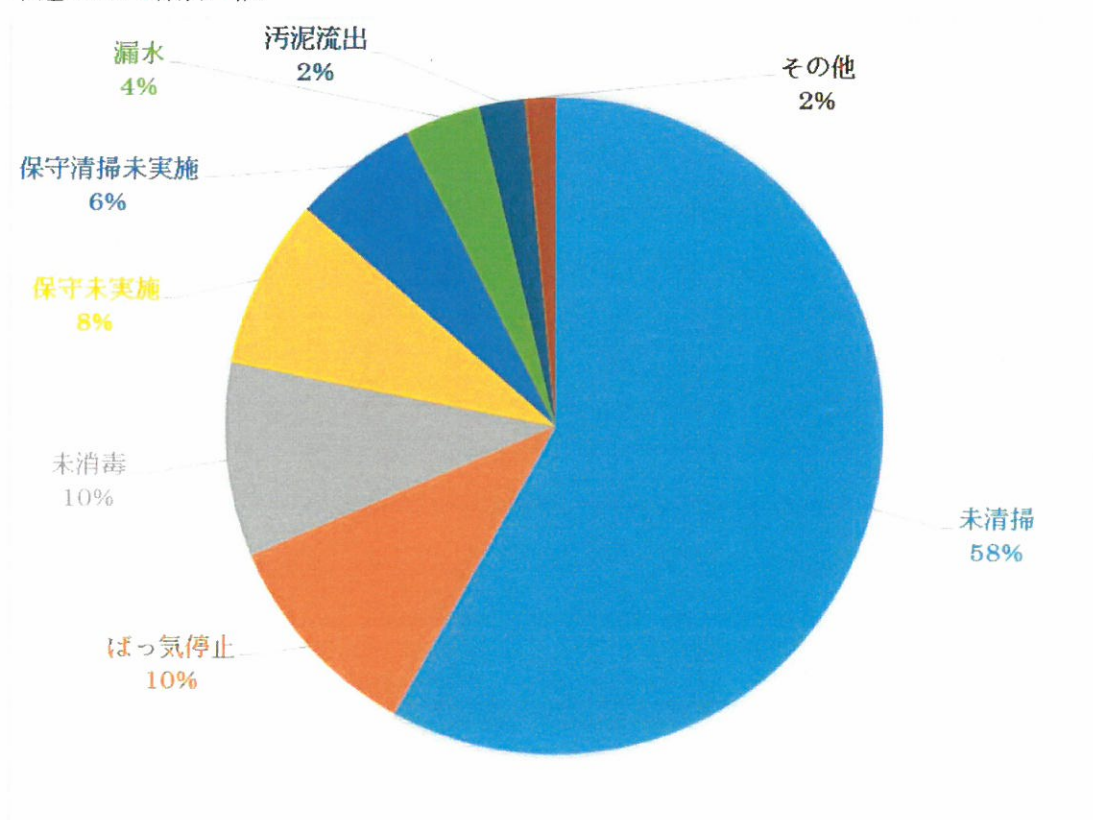
法定検査実施基数 (単位：基)

	30年度実績 A	30年度計画 B	A - B
総 数	87,492	89,500	▲2,008

法定検査結果 (単位：基・%)

	基 数	構成比
A 適正である	52,757	60.3%
B おおむね適正	25,629	29.3%
C 不適正	9,106	10.4%
総 数	87,492	100

#### 不適正の内容別内訳



(2) 講習会・研修会

\* 「第14回検査補助員指定講習会」

平成30年5月24日(木) 13:00~17:00 広島県浄化槽協会 2F会議室

参加人数:13名 合格者数:11名

\* 「第15回検査補助員指定講習会」

平成31年2月6日(水) 13:00~17:00 広島県浄化槽協会 2F会議室

参加人数:14名 合格者数:13名

\* 「第13回検査補助員接遇等研修会」

平成30年5月30日(水)

10:00~17:00 広島県浄化槽協会 2F会議室

参加人数:10名

\* 「第14回検査補助員接遇等研修会」

平成31年2月14日(木)

10:00~17:00 広島県浄化槽協会 2F会議室

参加人数:14名

4 生活排水処理推進事業

4-1 合併処理浄化槽普及促進事業

(1) 広報活動

- ・ 年間を通じてRCC及び広島テレビでCM放映
- ・ 浄化槽の日(10月1日)に合わせ、中国新聞に広報掲載
- ・ 平成30年5月3日(木)~5日(土) フラワーフェスティバル
- ・ 平成30年6月3日(日) 環境の日ひろしま大会 県庁前広場
- ・ 平成30年7月21日(土) 備後国府まつり(府中市) \*資材貸出
- ・ 平成30年9月28日(金) 国際協力機構(JICA)研修 中国国際センター
- ・ 平成30年10月1日(月) RCCにて1分間の啓発番組放映
- ・ 平成30年10月12日(金) 環境学習 三原市立深小学校
- ・ 平成30年10月14日(日) はつかいち環境フェスタ ゆめタウン廿日市
- ・ 平成30年10月21日(日) かんきょうまつり in あきたかた
- ・ 平成30年10月27日(土)、28日(日) 府中市学びフェスタ \*資材貸出
- ・ 平成30年11月11日(日) みよし環境フェスタ
- ・ 平成30年12月11日(火) RCCにて1分間の啓発番組放映
- ・ 平成31年2月9日(土) 緑の仲間フェスタ 府中町くすのきプラザ

(2) 行事参加

「第31回全国浄化槽技術研究集会」

平成30年10月9日(火)、10日(水)

名古屋国際会議場

#### 4-2 生活排水処理施設調査研究事業

「第14回浄化槽調査研究委員会」

平成31年3月12日(火) 14:00～ 広島県浄化槽協会2F会議室

- ・平成30年度調査研究委員会のまとめ及び平成31年度の調査研究委員会の研究テーマの検討

#### 5 新社屋の取得及び建設(増改築)に向けた取組状況

法定検査受検基数や職員数の増加に伴い、BOD検査室や事務室が手狭となり、検査車両の駐車場の確保も困難な状況になったことから、平成30年6月22日に不動産競売により、安芸郡府中町千代5039番23の土地(880.17㎡)及び建物(鉄骨造2階建、1階173.89㎡、2階169.63㎡)を取得したが、当該建物に賃借人が居座り続けたため、裁判手続により明渡しを求め、平成31年1月28日に明渡しが完了した。

新社屋の建設については、平成31年3月12日の理事会において、「(株)あなぶき<sup>さおしげ</sup>実重建設」を工事請負業者として選定し、設計及び施工一括発注方式により、建設工事に着手することが決定された。

#### 【事業報告の附属明細書について】

平成30年度事業報告においては、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条に定める「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものはない。

貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	66,889,938	53,384,689	13,505,249
未収金	49,094,003	52,004,161	△ 2,910,158
前払利息	89,063	0	89,063
立替金	7,312	0	7,312
貯蔵品	608,485	2,504,745	△ 1,896,260
貸倒引当金	△ 10,000	△ 10,000	0
流動資産合計	116,678,801	107,883,595	8,795,206
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	13,705,000	11,205,000	2,500,000
土地・建物取得積立資産	52,400,000	47,100,000	5,300,000
BOD測定装置取得積立資産	9,400,000	9,400,000	0
特定資産合計	75,505,000	67,705,000	7,800,000
(3) その他固定資産			
土地	128,101,307	0	128,101,307
建物	45,491,733	0	45,491,733
建物附属設備	37,618	50,157	△ 12,539
機械及び装置	2	2	0
什器備品	5	73,451	△ 73,446
ソフトウェア	0	115,500	△ 115,500
リース資産	14,141,892	17,508,083	△ 3,366,191
敷金	7,340,000	7,340,000	0
出資金	60,000	60,000	0
長期未収金	16,532,195	16,254,466	277,729
貸倒引当金	△ 365,000	△ 380,000	15,000
その他の固定資産合計	211,339,752	41,021,659	170,318,093
固定資産合計	286,844,752	108,726,659	178,118,093
資産合計	403,523,553	216,610,254	186,913,299
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払費用	52,276,383	66,233,250	△ 13,956,867
前受金	648	648	0
預り金	1,410,250	1,220,583	189,667
短期借入金	191,000,000	0	191,000,000
賞与引当金	10,357,000	5,866,000	4,491,000
リース債務	3,190,847	3,343,497	△ 152,650
流動負債合計	258,235,128	76,663,978	181,571,150
2. 固定負債			
退職給付引当金	13,705,000	11,205,000	2,500,000
リース債務	11,091,278	14,282,125	△ 3,190,847
固定負債合計	24,796,278	25,487,125	△ 690,847
負債合計	283,031,406	102,151,103	180,880,303
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産	120,492,147	114,459,151	6,032,996
(うち特定資産への充当額)	( 61,800,000 )	( 56,500,000 )	( 5,300,000 )
正味財産合計	120,492,147	114,459,151	6,032,996
負債及び正味財産合計	403,523,553	216,610,254	186,913,299



正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	75,493	29,866	45,627
特定資産受取利息	75,493	29,866	45,627
受取入会金	0	100,000	△ 100,000
受取入会金	0	100,000	△ 100,000
受取会費	940,000	940,000	0
正会員受取会費	940,000	940,000	0
事業収益	424,120,000	409,545,000	14,575,000
検査事業収益	424,120,000	409,545,000	14,575,000
雑収益	12,661	2,613	10,048
受取利息	2,661	2,613	48
雑収益	10,000	0	10,000
経常収益計	425,148,154	410,617,479	14,530,675
(2) 経常費用			
事業費	415,001,393	400,034,211	14,967,182
給料手当	102,429,868	102,921,461	△ 491,593
退職給付費用	2,488,000	2,695,460	△ 207,460
福利厚生費	6,359,837	6,257,114	102,723
法定福利費	16,948,418	16,440,207	508,211
会議費	1,500	1,000	500
旅費交通費	4,655,350	3,147,040	1,508,310
通信運搬費	19,818,797	19,676,402	142,395
消耗品費	4,051,142	5,234,831	△ 1,183,689
事務用品費	128,186	146,447	△ 18,261
修繕費	64,800	4,630	60,170
印刷製本費	3,597,489	4,291,218	△ 693,729
新聞図書費	152,421	261,023	△ 108,602
光熱水料費	3,123,806	2,989,650	134,156
賃借料	17,944,500	17,944,500	0
保険料	547,870	706,130	△ 158,260
租税公課	5,385,146	94,850	5,290,296
リース料	6,200,944	7,597,621	△ 1,396,677
車両費	7,835,368	6,492,598	1,342,770
支払手数料	9,311,750	8,704,044	607,706
業務委託料	180,414,783	178,679,358	1,735,425
広告宣伝費	4,005,867	4,014,175	△ 8,308
弁護士経理士費	2,423,372	713,340	1,710,032
貸倒引当金繰入	365,000	370,000	△ 5,000
雑費	774,026	553,243	220,783
賞与引当金繰入	10,337,000	5,853,000	4,484,000
減価償却費	4,821,217	4,064,452	756,765
支払利息	814,936	180,417	634,519
管理費	4,170,694	4,002,287	168,407
給料手当	445,502	460,322	△ 14,820
退職給付費用	12,000	1,500	10,500
福利厚生費	14,494	31,155	△ 16,661
法定福利費	47,423	71,898	△ 24,475
会議費	208,902	189,983	18,919
旅費交通費	1,146,950	1,315,440	△ 168,490
通信運搬費	11,339	12,317	△ 978
印刷製本費	69,912	67,004	2,908
賃借料	896,700	896,700	0

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
租税公課	1,120	1,120	0
支払手数料	1,578	1,578	0
交際費	1,208,588	926,670	281,918
弁護士経理士費	12,838	8,100	4,738
減価償却費	70,348	0	70,348
雑費	3,000	5,500	△ 2,500
賞与引当金繰入	20,000	13,000	7,000
経常費用計	419,172,087	404,036,498	15,135,589
評価損益調整前経常増減額	5,976,067	6,580,981	△ 604,914
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	5,976,067	6,580,981	△ 604,914
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益	150,000	0	150,000
貸倒引当金戻入益	150,000	0	150,000
過年度修正益	0	4,060,530	△ 4,060,530
過年度リース料	0	4,060,530	△ 4,060,530
経常外収益計	150,000	4,060,530	△ 3,910,530
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	83,071	0	83,071
什器備品売却損	73,446	0	73,446
ソフトウェア除却損	9,625	0	9,625
過年度修正損	0	4,161,056	△ 4,161,056
過年度減価償却費	0	3,757,107	△ 3,757,107
過年度支払利息	0	403,949	△ 403,949
貸倒損失	10,000	539,729	△ 529,729
貸倒損失	0	519,729	△ 519,729
貸倒引当金繰入	10,000	20,000	△ 10,000
経常外費用計	93,071	4,700,785	△ 4,607,714
当期経常外増減額	56,929	△ 640,255	697,184
当期一般正味財産増減額	6,032,996	5,940,726	92,270
一般正味財産増減額	6,032,996	5,940,726	92,270
一般正味財産期首残高	114,459,151	108,518,425	5,940,726
一般正味財産期末残高	120,492,147	114,459,151	6,032,996
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	120,492,147	114,459,151	6,032,996

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
先入先出法に基づく原価法によっている。  
(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定)
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
固定資産の減価償却は、次の方式を採用している。  
有形固定資産 定率法  
無形固定資産 定額法  
リース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法
- (3) 消費税等の会計処理の方法  
税込方式によっている。
- (4) 引当金の計上方法  
貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については、貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し回収不能見込額を計上している。  
退職給付引当金 職員に対する退職給付支給に備えるため、当期末における自己都合要支給額を計上している。  
賞与引当金 職員に対する賞与の支給に備えるため、当期に帰属する期間の支給見込み額を計上している。
- (5) リース取引の処理方法  
ファイナンス・リース取引（リース料総額が300万円を超えるファイナンスリース取引）  
通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額とその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	11,205,000	2,500,000		13,705,000
土地・建物取得積立資産	47,100,000	5,300,000		52,400,000
BOD測定装置取得積立資産	9,400,000			9,400,000
小 計	67,705,000	7,800,000		75,505,000
合 計	67,705,000	7,800,000		75,505,000

3. 基本財産及び特定資産の財源額及びその残高

特定資産の財源額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	13,705,000	( )	( )	( 13,705,000 )
土地・建物取得積立資産	52,400,000	( )	( 52,400,000 )	( )
BOD測定装置取得積立資産	9,400,000	( )	( 9,400,000 )	( )
小 計	75,505,000	( )	( 61,800,000 )	( 13,705,000 )
合 計	75,505,000	( )	( 61,800,000 )	( 13,705,000 )

公益社団法人 広島県浄化槽協会

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	45,491,733		45,491,733
建物付属設備	389,743	352,125	37,618
機械及び装置	2,460,574	2,460,572	2
什器備品	5,926,601	5,926,596	5
リース資産	21,360,551	7,218,659	14,141,892
合 計	75,629,202	15,957,952	59,671,250

財 産 目 録

平成 31 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手許保管	運転資金として	182,184
預金	普通預金 広島銀行 銀山町支店 広島信用金庫 向洋支店 広島県信用農協	運転資金として 運転資金として 運転資金として	38,787,864 1,491,253 4,387,883
	郵便振替預金 東京貯金事務センター 広島貯金事務センター	運転資金として 運転資金として	10,390,013 3,140,962
	定期預金 広島中央郵便局	運転資金として	8,509,779
未収金	安芸高田市他	効率化検査事業目的に係る 検査手数料収入未納金	49,094,003
前払利息	広島銀行	手形借入利息	89,063
立替金	会員	検査用具費用	7,312
貯蔵品	マグネットソール 179個 法定検査 結果票同封チラシ 85,000枚 法定検査記録票 17,500枚 法定検査証 86,000枚 請求書 7,600枚 他5件 22,225枚	効率化検査事業に 使用している。	85,920 172,800 50,085 156,967 142,713
貸倒引当金		未収金に係る貸倒引当金	△ 10,000
流動資産合計			116,678,801
(固定資産)			
基本財産 特定資産	退職給付引当資産	定期預金 広島銀行 銀山町支店 広島信用金庫 向洋支店 広島中央郵便局	退職金支払いの財源として 積立している。 3,850,000 8,520,000 1,335,000
	土地・建物取得積立資産	定期預金 広島銀行 銀山町支店 広島信用金庫 向洋支店	効率化検査事業の積立資産であり 新社屋を取得するために資産取得 資金として管理されている預金 10,300,000 42,100,000
	BOD測定装置取得積立 資産	定期預金 広島銀行 銀山町支店	効率化検査事業の積立資産であり BOD測定装置を買い替えるため 資産取得資金として管理されて いる預金 9,400,000
その他 固定資産	土地	880.17㎡ 安芸郡府中町千代 5039番23	公益目的保有財産であり、うち 95%は公益目的財産として効率化 検査事業の用に供し、5%は管理 運営の用に供している。 121,696,242 6,405,065
	建物	330.68㎡ 安芸郡府中町千代	公益目的保有財産であり、うち 95%は公益目的財産として効率化 2,274,587

公益社団法人 広島県浄化槽協会

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
		5039番地23	検査事業の用に供し、5%は管理運営の用に供している。	
	建物付属設備	公益目的保有財産の明細のとおり	公益目的保有財産であり、効率化検査事業に使用している。	37,618
	機械及び装置	公益目的保有財産の明細のとおり	公益目的保有財産であり、効率化検査事業に使用している。	2
	什器備品	公益目的保有財産の明細のとおり	公益目的保有財産であり、効率化検査事業に使用している。	5
	リース資産	公益目的保有財産の明細のとおり	公益目的保有財産であり、効率化検査事業に使用している。	14,141,892
	敷金	公益目的保有財産の明細のとおり	公益目的保有財産であり、うち95%は公益目的財産として効率化検査事業の用に供し、5%は管理運営の用に供している。	7,200,000 140,000
	出資金	公益目的保有財産の明細のとおり	公益目的保有財産であり、効率化検査事業に使用している。	60,000
	長期未収金	個人契約分	効率化検査事業に係る未収金で1年を超えて代金が回収されるもの	16,532,195
	貸倒引当金		長期未収金に係る貸倒引当金	△ 365,000
固定資産合計				286,844,752
資産合計				403,523,553
(流動負債)				
	未払費用	業務委託費	効率化検査事業目的に係る検査業務委託費の未払分	52,276,383
	前受金	取引業者に対するもの	取引業者が負担する振込手数料	648
	預り金	職員に対するもの	源泉所得税 社会保険料 雇用保険料	317,875 1,048,565 43,810
	短期借入金	広島銀行吉田支店	効率化検査事業目的に係る土地建物購入資金	191,000,000
	賞与引当金	職員に対するもの	対象人数 26名	10,357,000
	リース債務	pH計 全自動希釈装置	1年以内に支払うリース債務	551,610 2,639,237
流動負債合計				258,235,128
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員に対するもの	対象人数 18名	13,705,000
	リース債務	pH計 全自動希釈装置	1年を超えて支払うリース債務	1,669,441 9,421,837
固定負債合計				24,796,278
負債合計				283,031,406
正味財産				120,492,147

公益社団法人 広島県浄化槽協会

公益目的保有財産の明細

財産種別	公益認定前取得 不可欠特定財産	公益認定後取得 不可欠特定財産	その他の 公益目的保有財産	使用事業
土地			協会社屋土地 880.17㎡ 安芸郡府中町千代 5039番23  128,101,307円	効率化検査事業
建物			協会社屋 330.68㎡ 安芸郡府中町千代 5039番地23  45,491,733円	効率化検査事業
建物付属設備			検査用給排水設備一式 広島市中区東平塚町3-28 エコビル1階 検査室  37,618円	効率化検査事業
機械及び装置			器具洗浄装置他1件 広島市中区東平塚町3-28 エコビル1階 検査室  2円	効率化検査事業
什器備品			恒温槽、実験台他5件 広島市中区東平塚町3-28 エコビル1階 検査室  5円	効率化検査事業
リース資産			PH計 広島市中区東平塚町3-28 2,211,283円 全自動希釈装置 広島市中区東平塚町3-28 エコビル1階 検査室 11,930,609円	効率化検査事業 効率化検査事業
敷金			事務所賃貸 275.96㎡ 広島市中区東平塚町3-28 7,200,000円 駐車場 4台 広島市中区東平塚町7-7 横田ガレージⅡ 140,000円	効率化検査事業 効率化検査事業
出資金			広島信用金庫 出資金 1,000口 50,000円 E T Cカード出資金 10,000円	効率化検査事業 効率化検査事業
合計			195,172,557円	